

門真市ものづくり産業振興計画策定に向けたアンケート調査

1. 貴事業所の概要について

問 1 貴社・貴事業所の概要をご記入ください。

社名・事業所名					
所在地	門真市				
担当者	部署名:	役職:	お名前:		
連絡先	電話:	E-mail:			
創業年	西暦	年	門真市での事業開始年	西暦	年

問 2 資本金をお答えください。(あてはまるものに1つだけに○)

1. 1,000 万円以下	2. 1,000 万円超 5,000 万円未満
3. 5,000 万円超 1 億円以下	4. 1 億円超 3 億円以下
5. 3 億円超 10 億円以下	6. 10 億円超

問 3 貴事業所の従業員数(契約社員、パートタイマーを含み、派遣社員を除く)をお答えください。(あてはまるものに1つだけに○)

1. 20 人以下	2. 21 人～50 人	3. 51 人～100 人
4. 101 人～300 人	5. 301 人～1,000 人	6. 1001 人以上

問 4 貴事業所の業種をお答えください。(最も近いもの 1 つに○)

1. 食料品製造業	2. 飲料・たばこ・飼料製造業
3. 繊維工業	4. 木材・木製品製造業(家具を除く)
5. 家具・装備品製造業	6. パルプ・紙・紙加工品製造業
7. 印刷・同関連業	8. 化学工業
9. 石油製品・石炭製品製造業	10. プラスチック製品製造業
11. ゴム製品製造業	12. なめし革・同製品・毛皮製造業
13. 窯業・土石製品製造業	14. 鉄鋼業
15. 非鉄金属製造業	16. 金属製品製造業
17. はん用機械器具製造業	18. 生産用機械器具製造業
19. 業務用機械器具製造業	20. 電子部品・デバイス・電子回路製造業
21. 電気機械器具製造業	22. 情報通信機械器具製造業
23. 輸送用機械器具製造業	24. その他の製造業()

問 5 貴事業所の機能は次のどれに該当しますか。(あてはまるものに全てに○)

1. 本社(経営)	2. 工場(製造)
3. 支店(営業)	4. 倉庫・流通
5. 研究開発	6. サービス
7. 店舗	8. その他()

2. 経営の状況について

問 6 貴事業所の年間の売上高についてお答えください。(直近、前期、前々期の決算)

直近の決算	万円
前期の決算	万円
前々期の決算	万円

問 6-1 問 6 で「前期」から「直近」の売上が増加した方にお伺いします。増加の要因は次のどれに該当しますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 新製品・技術開発	2. 販売単価の上昇	3. 販路・市場開拓
4. 納期の短縮	5. 事業の多角化	6. 製品・技術の差別化
7. 営業力の強化	8. 景気変動	9. 物流の合理化
10. 製品・技術の内製化	11. 設備の新設・更新	12. 同業他社の廃業
13. 社会環境の変化	14. 仕入れコストの低減	15. 経費の削減
16. その他()		17. わからない

問 6-2 問 6 で「前期」から「直近」の売上が減少した方にお伺いします。減少の要因は次のどれに該当しますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 技術力・開発の遅れ	2. 販売単価の下落	3. 市場の縮小
4. 業務(生産)効率の低下	5. 事業の多角化	6. 発注企業の選別強化
7. 営業力の不足	8. 景気変動	9. 原材料費の高騰
10. ブランド力の不足	11. 設備の老朽化	12. 競争の激化
13. 社会環境の変化	14. 大口取引先の移転	15. 人材の不足
16. その他()		17. わからない

問 7 今後(3~5年程度)を見据えた経営戦略を立てていますか。(あてはまるものに○)

1. 立てている	2. 立てていない
----------	-----------

問 7-1 問 7 で「1. 立てている」と回答された方に伺います。その内容はどのようなものですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 研究(基礎研究、応用研究)や開発(技術開発、製品開発)など研究開発に関する戦略
2. 生産技術、製造(工程管理、品質管理)など生産に関する戦略
3. マーケティング、販売促進などに営業に関する戦略
4. 原材料や製品の調達、在庫管理、輸送、配送など物流に関する戦略
5. 人材の採用や育成、労務管理など人事に関する戦略
6. 情報システムの維持・管理、情報資源管理など情報に関する戦略
7. 資金調達、資金運用、税務など財務に関する戦略
8. その他()

問 8 貴事業所の「現在の強み」と「今後強化したいもの」について、現在のお考えとして該当するものを下欄から選び、それぞれ 1 位から 3 位まで順に番号でお答えください。

現在の強み	1位		2位		3位	
今後強化したいもの	1位		2位		3位	

1. 製品開発力・企画力	2. 技術力・製造精度	3. 品質管理
4. 生産効率	5. 小ロット・試作対応	6. 在庫・納期対応
7. 価格対応	8. 営業力・ブランド力	9. 事務効率・資金効率
10. 流通部門・サービス	11. デジタルの活用	12. 競合の少なさ
13. デザイン開発力	14. 知的財産権	15. 立地条件
16. 同業・異業との連携	17. 人材の確保・育成	18. 社会貢献度の高さ
16. その他()		17. 特になし

問 9 貴事業所の経営上の課題は何ですか。(主なもの3つまでに○)

1. 国内受注の拡大	2. 海外受注の拡大	3. 受注単価が低い
4. コストダウン	5. 設備の老朽化・不足	6. 納期の短縮
7. 新製品・新技術の開発	8. 優れた外注先の確保	9. 生産性の向上・効率化
10. 人材の確保・育成	11. 技術・技能の継承	12. デジタルの活用
13. 事業スペースの拡張	14. 自然災害等への防災対策の整備	15. 資金調達
16. その他()		17. 特になし

3. 生産・取引の状況について

問 10 貴事業所が生産している主な製品等の内容をお答えください。

主な製品等の内容	(例:ポルト・ナットの製造)
----------	----------------

問 11 主な生産内容は次のどれに該当しますか。(あてはまるものに全てに○)

1. 自社ブランド生産	2. 設計を含む加工・受注生産
3. 相手先仕様による加工・受注生産	4. 相手ブランドによる OEM 生産
5. 製品開発・企画が主で生産は外注している	6. その他()

問 12 主な生産形態は次のどれに該当しますか。(あてはまるものに1つだけに○)

1. 一品モノ(オーダーメイド)型	2. 多品種少量型
3. 量産型	4. その他()

問 13 この1年間の年間売上高1位の顧客・取引先の属性は、次のどれに該当しますか。(あてはまるものに1つだけに○)

1. 資本関係のある親会社	2. 大手メーカー	3. 中堅メーカー
4. 中小・零細メーカー	5. 卸売業・商社・代理店	6. 小売業
7. サービス業	8. 官公庁・大学	9. 一般消費者
10. その他()		

問 14 前問で選択した令和4年度の年間売上高1位の顧客・取引先との取引は、全売上高のうちのどれだけの比率を占めていますか。(あてはまるものに1つだけに○)

1. 10%未満	2. 10~20%未満	3. 20~40%未満
4. 40~60%未満	5. 60~80%未満	6. 80%以上

問 15 令和4年度の年間売上高1位の顧客・取引先は、どこに立地していますか。(あてはまるものに1つだけに○)

1. 門真市	2. 守口市
3. 大阪市	4. 大東市
5. 東大阪市	6. その他の大阪府内(市町村名:)
7. 大阪府外の国内(都道府県名:)	8. 海外(国名:)

問 16 令和4年度の年間売上のうち、門真市内の企業からの売上はどの程度の比率を占めていますか。(あてはまるものに1つだけに○)

1. 10%未満	2. 10~20%未満	3. 20~40%未満
4. 40~60%未満	5. 60~80%未満	6. 80%以上

問 17 主な外注・生産分業先は、どこに立地していますか。(取引額1位の地域に○)

1. 門真市	2. 守口市
3. 大阪市	4. 大東市
5. 東大阪市	6. その他の大阪府内(市町村名:)
7. 大阪府外の国内(都道府県名:)	8. 海外(国名:)

4. 立地環境・操業環境・今後の事業展開について

問 18 門真市内に立地しているメリットをどのようにお考えですか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 部品・資材が調達しやすい	2. 受注先が近い
3. 外注先が近い	4. 試作に強い業者がいる
5. 企業間の情報収集がしやすい	6. 地域内分業がしやすい
7. 交通の便が良い	8. 従業員が確保しやすい
9. 行政や産業支援機関・制度が充実している	10. 大手メーカーの本拠地としての知名度が高い
11. その他()	12. 特になし

問 19 門真市内に立地しているデメリットをどのようにお考えですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|---------------------|--|
| 1. 部品・資材の調達が困難 | 2. 受注先から遠い |
| 3. 外注先から遠い | 4. 試作に強い業者がない |
| 5. 企業間の情報収集が困難 | 6. 地域内分業が困難 |
| 7. 交通の便が悪い | 8. 従業員の確保が困難 |
| 9. 行政や産業支援機関・制度が不十分 | 10. 事業用地の不足
(具体的に不足する面積: m ²) |
| 11. その他() | 12. 特になし |

問 20 今後の事業所立地の方向性は、次のどれに該当しますか。(あてはまるもの1つだけに○)

- | | | |
|-------------|-----------------|-----------------|
| 1. 現状を維持する | 2. 現在地・市内で拡張・増設 | 3. 現在地・市内で縮小・縮約 |
| 4. 市外で拡張・増設 | 5. 市外で縮小・縮約 | 6. 廃業のため閉鎖 |
| 7. 業種転換 | 8. その他() | |

問 20-1 問 20 で「3. 現在地・市内で縮小・縮約」「4. 市外で拡張・増設」「5. 市外で縮小・縮約」と回答された方に伺います。その理由は何ですか。(あてはまるもの1つだけに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 市内では必要面積を確保できないため |
| 2. 顧客・取引先が遠方に移転したため |
| 3. 賃料が高いため |
| 4. 物流の利便性が低いため |
| 5. 通勤の利便性が低いため |
| 6. 人材の確保が難しいため |
| 7. 近隣住民等からの苦情が多いため |
| 8. 事業継続の観点から、現在地では工場の建替えが困難なため |
| 9. その他() |

問 21 事業用地・建物について、課題はありますか。(あてはまるものに1つだけに○)

- | | | |
|----------------------|--------------|--------------|
| 1. 建物の老朽化 | 2. 道路が狭い | 3. 道路が混雑している |
| 4. 近隣住民等からの苦情が多い | 5. 賃料負担が大きい | 6. 産業集積が薄れた |
| 7. 通勤・移動が不便 | 8. 取引先が遠くなった | 9. 敷地が手狭になった |
| 10. 操業規制(用途地域含む)が厳しい | | |
| 11. その他() | 12. 特に課題はない | |

問 22 今後も門真市において事業を継続していく予定ですか。(あてはまるものに1つだけに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 当分の間、継続していき、その規模を維持または拡大させていく |
| 2. 当分の間、継続するが、その規模は縮小させていく |
| 3. 将来、事業所を他市町村(国外含む)に移転させる可能性が高い |
| 4. 将来は廃業する可能性が高い |
- ※ここでの「将来」とは概ね 10 年以内のこととお考えください

問 22-1 問 22 で移転または廃業すると回答された方に伺います。その理由は何ですか。(あてはまるもの1つだけに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 人口の減少、高齢化で、地域・国内の市場が縮小しているから |
| 2. 取引先の事業所が海外や国内遠方への移転を進めているから |
| 3. 他社(外国企業含む)との競争が激しいから |
| 4. 用意できる賃金で、求める水準の人材が確保できないから |
| 5. 経営者の後継者がいないから |
| 6. 事業所を拡張出来る余地が市内にないから |
| 7. その他() |

問 23 代表者様の年齢をお答えください。(あてはまるものに1つだけに○)

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代 | 8. 80代以上 |

問 24 事業承継について、どのようにお考えですか。(あてはまるものに1つだけに○)

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 事業承継したい | |
| 2. 事業承継せずに廃業する予定 | |
| 3. 他社に事業譲渡したい(M&Aを含む) | |
| 4. まだ事業承継について考える時期ではない | |
| 5. その他() | |
| 6. 分からない | |

問 24-1 問 24 で「2. 事業承継せずに廃業する予定」「3. 他社に事業譲渡したい(M&Aを含む)」と回答されたに伺います。その理由は何ですか。(あてはまるものに1つだけに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 後継者がいない | 2. 後継者候補はいるが、育成が困難 |
| 3. 事業に将来性がない | 4. 従業員の確保が困難 |
| 5. 事業資金の調達が困難 | 6. 当初から自分の代限りとしている |
| 7. 当初から自分の代限りとしている | 8. その他() |

問 25 立地環境・操業環境・今後の事業展開について、その他のご意見等がございましたら、下の自由記述欄にお書きください。(自由回答)

5. 事業環境の変化に対する対応について

カーボンニュートラル(脱炭素)に関する取り組みについてお伺いします。

問 26 貴事業所のカーボンニュートラル(脱炭素)への対応状況について、最近(直近 2~3 年)と比べ、必要性はどう変化しましたか。(あてはまるもの1つだけに○)

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 大きく増している | 2. 増している |
| 3. 変わらない | 4. 減っている |

問 26-1 問 26 で「1. 大きく増している」「2. 増している」と回答された方に伺います。カーボンニュートラル(脱炭素)への対応が増している背景を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 1. 顧客企業からの要請 | 2. 顧客企業からの要請 |
| 3. 資本関係のある親会社からの要請 | 4. 業界団体からの要請 |
| 5. 金融機関からの要請 | 6. 株主からの要請 |
| 7. 企業イメージ向上のため自主的に取り組んでいる | |
| 8. その他() | |

問 27 貴事業所のカーボンニュートラル(脱炭素)への対応について、具体的に取り組んでいる内容を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 再生可能エネルギー(太陽光等)の導入 | 2. 温室効果ガス排出量の見える化 |
| 3. 温室効果ガスの削減 | 4. 排出権の売却・購入 |
| 5. その他() | 6. 特になし |

問 28 カーボンニュートラル(脱炭素)を進める上で、どのような課題を感じていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 取り組むための専門知識やノウハウが不足している | |
| 2. どのレベルまで対応が必要か分からない | 3. コストを価格転嫁できない |
| 4. どう取り組めばいいのかわからない | 5. 取り組みを推進する人材がいない |
| 6. 取り組む時間が確保できない | 7. コストに見合う効果が見込めない |
| 8. 業務量の増加につながる | 9. 優先順位が低い |
| 10. その他() | 11. 特に課題はない |

デジタル化の状況についてお伺いします。

問 29 デジタル技術(センサーや IoT 等)の活用によって、生産プロセス等について、どのような改善・向上に取り組んでいますか。下記のそれぞれの項目の取組について、現在の取組状況をお聞かせください。(項目ごとに、あてはまるもの1つだけに○)

	1	2	3	4	5
【選択肢】 1:実施している 2:実施する計画がある 3:可能であれば実施したい 4:別の手段(紙管理等の手動の手段で)で足りている 5:実施予定なし(今後も実施するつもりはない、または、実施の必要がない)	実施している	実施する計画がある	可能であれば実施したい	別の手段で足りている	実施予定なし
① 個別工程の機械の稼働状態について「見える化」を行い、プロセス改善等に取り組む	1	2	3	4	5
② ラインもしくは製造工程全般の機械の稼働状態について「見える化」を行い、プロセス改善等に取り組む	1	2	3	4	5
③ 上記に加え、ラインや製造工程に関わる人員の稼働状態も「見える化」し、プロセス改善等に取り組む	1	2	3	4	5
④ 自社の工場内もしくはサプライチェーンに係る企業との間で、費用やCO ₂ の発生量といったコストの「見える化」を行う	1	2	3	4	5
⑤ 自社の工場内もしくはサプライチェーンに係る企業との間で、製造物・部材のトレーサビリティ管理(例:製造過程の把握)を行う	1	2	3	4	5
⑥ 海外工場においても、国内工場と同じかそれ以上の生産プロセスに係るデータの収集・活用といった取組を行う	1	2	3	4	5
⑦ データを活用したモデル化を通じて、納品物の調整をはじめとする顧客とのやり取りや、マーケティングの効率化を行う	1	2	3	4	5

問 30 デジタル技術の活用に関して、どのような課題を感じていますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 会社全体としてIT化への理解・協力が不足している
2. 投資費用が高額である
3. 費用対効果が不明である
4. 身近に相談相手(同業者・支援機関等)がない
5. セキュリティが不安である
6. どのツールを活用すればよいかわからない
7. トラブル発生時の対応が困難
8. その他()
9. 特に課題はない

6. 人材の確保・育成について

問 31 人員の過不足の状況をお答えください。(あてはまるものに1つに○)

1. 人員は過剰である	2. 人員の確保は適切である
3. 人員が不足している	4. 分らない

問 31-1 問 31 で「3. 人員が不足している」と回答された方にお聞きします。どのような職種において人員の不足を感じていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------------|
| 1. 事務、管理職 | 2. 企画、開発職 | 3. 製造・加工職 |
| 4. 営業職 | 5. 品質管理・製品検査職 | 6. 専門職(ICT、法務、財務等) |
| 7. 運輸(運転)、配送職 | 8. アルバイトスタッフ等 | 9. 経営・後継者 |
| 10. その他() | | |

問 32 貴事業所では、現在どの層の採用を実施していますか。該当するものを選択してください。(あてはまるものに全てに○)

- | | | |
|-----------------|----------------|---------|
| 1. 新卒(高校、専門学校卒) | 2. 新卒(大学、大学院卒) | 3. 中途採用 |
| 4. 女性 | 5. 高齢者 | 6. 外国人 |
| 7. その他() | | |

問 33 貴事業所で、今後採用を増やしたいと考えているのはどの層ですか。該当するものを選択してください。(あてはまるものに全てに○)

- | | | |
|-----------------|----------------|---------|
| 1. 新卒(高校、専門学校卒) | 2. 新卒(大学、大学院卒) | 3. 中途採用 |
| 4. 女性 | 5. 高齢者 | 6. 外国人 |
| 7. その他() | | |

問 34 貴事業所の求人方法として、該当するものを選択してください。(あてはまるものに全てに○)

- | | | |
|--------------------------|---------------|-------------|
| 1. ハローワーク | 2. 各種民間の求人サイト | 3. 紙媒体の広告求人 |
| 4. 各学校(高校・大学・専門学校)への求人依頼 | 5. その他() | |

問 35 人材育成上の課題について、該当するものを選択してください。(あてはまるものに全てに○)

- | |
|--|
| 1. 指導・育成を行う能力のある社員がいない、もしくは不足している |
| 2. 現場での先輩から後輩への技術やノウハウの継承が上手くいかない |
| 3. 人材育成の前提となる社内のコミュニケーションが上手くとれていない |
| 4. 人材を育成する時間的余裕がない |
| 5. 人材を育成する資金的余裕がない |
| 6. 人材の訓練・育成のためのノウハウ、設備や施設が社内がない、もしくは不足している |
| 7. 社内のニーズにマッチする施策やプログラムがない |
| 8. 外部機関を利用したいが、適切な機関がわからない |
| 9. 定着率が低く、人材を育成するまでに至らない |
| 10. その他() |
| 11. 特に課題はない |

問 36 貴事業所では外国人労働者を雇用していますか。(あてはまるものに1つだけに○)

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. すでに雇用している | 2. まだ雇用していないがこれから採用したい |
| 3. 雇用する予定はない | 4. 分からない |

問 36-1 問 36 で「1. すでに雇用している」と回答した方に伺います。雇用している外国人の出身国についてお答えください。(あてはまるものに全てに○)

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1. ベトナム | 2. 中国 | 3. フィリピン |
| 4. インドネシア | 5. ネパール | 6. その他() |

問 36-2 問 36 で「1. すでに雇用している」または「2. これから雇用したい」と回答した方に伺います。それはどのような雇用形態ですか。(あてはまるものに全てに○)

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| 1. 正社員 | 2. アルバイト | 3. 技能実習生 |
| 4. 特定技能 | 5. その他() | |

問 36-3 問 36 で「1. すでに雇用している」または「2. まだ雇用していないがこれから採用したい」と回答した方に伺います。外国人労働者の採用にどのような課題を感じていますか。(あてはまるものに全てに○)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 雇用に費用がかかる | 2. 周辺住民の理解を得にくい |
| 3. 手続きが複雑である | 4. 日本語での意思疎通に問題がある |
| 5. 採用しても定着しない | 6. 文化や価値観等の違いから、職場になじみにくい |
| 7. 適切な紹介機関が見つからない | 8. 特に課題は感じていない |

9. その他()

問 37 貴事業所では、外部人材を活用していますか。(あてはまるものに○)

1. 活用している 2. 活用していない

問 37-1 問 37 で「1. 活用している」と回答された方に伺います。具体的にどのような人材を活用していますか。(自由回答)

(例: 知的財産に関する専門家として、外部の弁理士を活用している)

問 38 人材開発・研修の実施等について、貴事業所で現在実施している取組として、該当するものを選択してください。(あてはまるものに全てに○)

1. Eラーニング、オンライン学習サービスの活用
2. 社員の資格取得などへの支援
3. 社外の研修、セミナー、ワークショップ
4. 社内の研修、セミナー、ワークショップ
5. 従業員同士の勉強会の開催
6. キャリアカウンセリング、コーチングの実施
7. 管理職のスキルの把握、可視化
8. 従業員のスキルの把握、可視化
9. 経営層から従業員に学習が必要なスキルを伝達
10. 特に何も実施していない
11. その他()

問 39 働き方改革について、貴事業所で現在実施している取組として、該当するものを選択してください。(あてはまるものに全てに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 経営トップによる呼び掛け | 2. テレワークの導入 |
| 3. 労使の話し合いの機会の設定 | 4. 残業時間の上限設定 |
| 5. 勤務間インターバル制度の導入 | 6. 業務(会議や決裁など)の効率化 |
| 7. 選択的週休3日制の導入 | 8. 年休の計画的付与制度の導入 |
| 9. 育児休暇の取得促進 | 10. 特に何も実施していない |
| 11. その他() | |

問 40 人材の確保・育成について、独自の取組や戦略がありましたら、下の自由記述欄にお書きください。(自由回答)

7. 貴社の誇り・強みについて

問 41 最後に、本業かどうかに関わらず、貴事業所の誇れる取組や強みがあれば教えてください。また、その(自由回答)

(例: 毎月、未来の製造業を担う若者たちや地元の小学生を現場に招き、リアルなモノづくりの現場を見学・体験してもらっている。)